

～ にかほ市フットサル大会 & ジュニアフットサル交流会 ～



熱戦の様子・とんがり童夢パオ

2月19日にジュニアフットサル交流会、20日に一般のフットサル大会がそれぞれ行われ、熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

- 一般 【優勝】CR赤りぼん特戦隊
【準優勝】美蹴
【第3位】NENE、Team S.K.R1
- ジュニア

U-11の部	U-10の部	U-9の部
【優勝】金浦	【優勝】金浦	【優勝】ニカホA
【準優勝】ニカホA	【準優勝】象潟	【準優勝】金浦
【第3位】象潟A	【第3位】ニカホ	【第3位】ニカホC

『参画』で四角い世界が丸くなる

～ すてきな生き方講座 ～



時折、講談調で聴衆を引き込む

2月12日、金浦勤労青少年ホームを会場に市地域婦人団体連絡協議会主催による「すてきな生き方講座」が行われました。講談師・宝井琴桜さんによる講演会や市民による対話劇を通して、男女共同参画社会について考えようと市民約150人が参加しました。

講演会では、講談の調子を織り交ぜて聴衆を飽きさせず、「一人でも生きていける男女が、互いを頼るのではなく、寄り添うような関係が理想」「男も女も一緒にイキイキ生きるのが1番。共同参画（サンカク）で四角い世界が丸くなる」と締めました。

手づくりの楽しみ

～ バレンタインコンサート ～

2月5日、象潟公会堂でバレンタインコンサートが行われました。にかほ市誕生と同時に始まった同コンサートは5回目。市内の音楽サークルや学校の吹奏楽部など16組が、クラシック曲を主に歌や演奏を披露しました。

主催者によると同公会堂は、20年ほど前は痛みがひどい状態で、町へ改修を要望したり、ステージのグランドピアノは寄付を募って購入したりと、さまざまな苦労があったようです。古い建物を利用したレトロな外観と内装。音響も素晴らしく、音楽愛好家たちによる手づくりのコンサートを、会場も喜んでいました。



にかほ市民歌（混声4部合唱）でフィナーレ

調理で深まる相互理解

～ 国際料理交流会 ～

2月5日、象潟構造改善センターで市国際交流協会主催による国際料理交流会が行われ、米国とカナダの料理を学ぼうと市民約60人が参加しました。

ALT（外国語指導助手）のステファニーさんらが講師となり米国のパンケーキ「ココア・ブラウニー」、カナダの「ウォルドーフ・サラダ」、日本の「ちらし寿司」など5品目を調理。英語と日本語、身ぶり手ぶりのやり取りで、時折笑い声が起こっていました。食後にはALTのジェレミーさんが母国ニュージーランドについて語るなど、国際理解が深まる1日になりました。



各国の協調（協力調理）

たくさんの色を使って

～ 五島まさを絵画教室・小出小学校 ～

2月7日、小出小学校で洋画家の五島まさを氏を講師に招いて絵画教室が行われました。子どもたちに文化活動のすばらしさを知る機会を提供することを目的として毎年行われており、ことして5回目となりました。

例年、校外で地域内の自慢できる風景などを題材としていましたが、今回のテーマは人物で、3・4年生は友だちの顔を中心に、5・6年生は動きのある姿を表現することを意識して、それぞれ感性の趣くまに描きました。五島先生は、各教室に何度も足を運び、時には筆をもって精力的に指導していました。



画家の筆づかいに釘付け

2月10日、金浦小学校が金浦療護園に車いす1台を寄贈しました。同校が平成9年から行っている活動で、ボランティア委員が中心となって回収した、アルミ缶やプルタブを換金して購入した車いすです。この日訪れた児童たちを、園の利用者たちは、とてもうれしそうなお表情で迎え、感謝の言葉を述べていました。

金浦小が金浦療護園に車いす

寄付・寄贈



佐藤イチノさん（横根）

（横根）さんは7日、佐々木トモさん（下荒屋）は12日、それぞれ100歳の誕生日。二人とも自宅でお暮らして、これも元気で、お過ごしください。

2月、市内では2名の方が100歳の誕生日を迎えました。市長から長寿祝状と祝金（30万円）が贈られました。佐藤イチノ

100歳長寿
佐藤イチノさん
佐々木トモさん
おめでとうございます